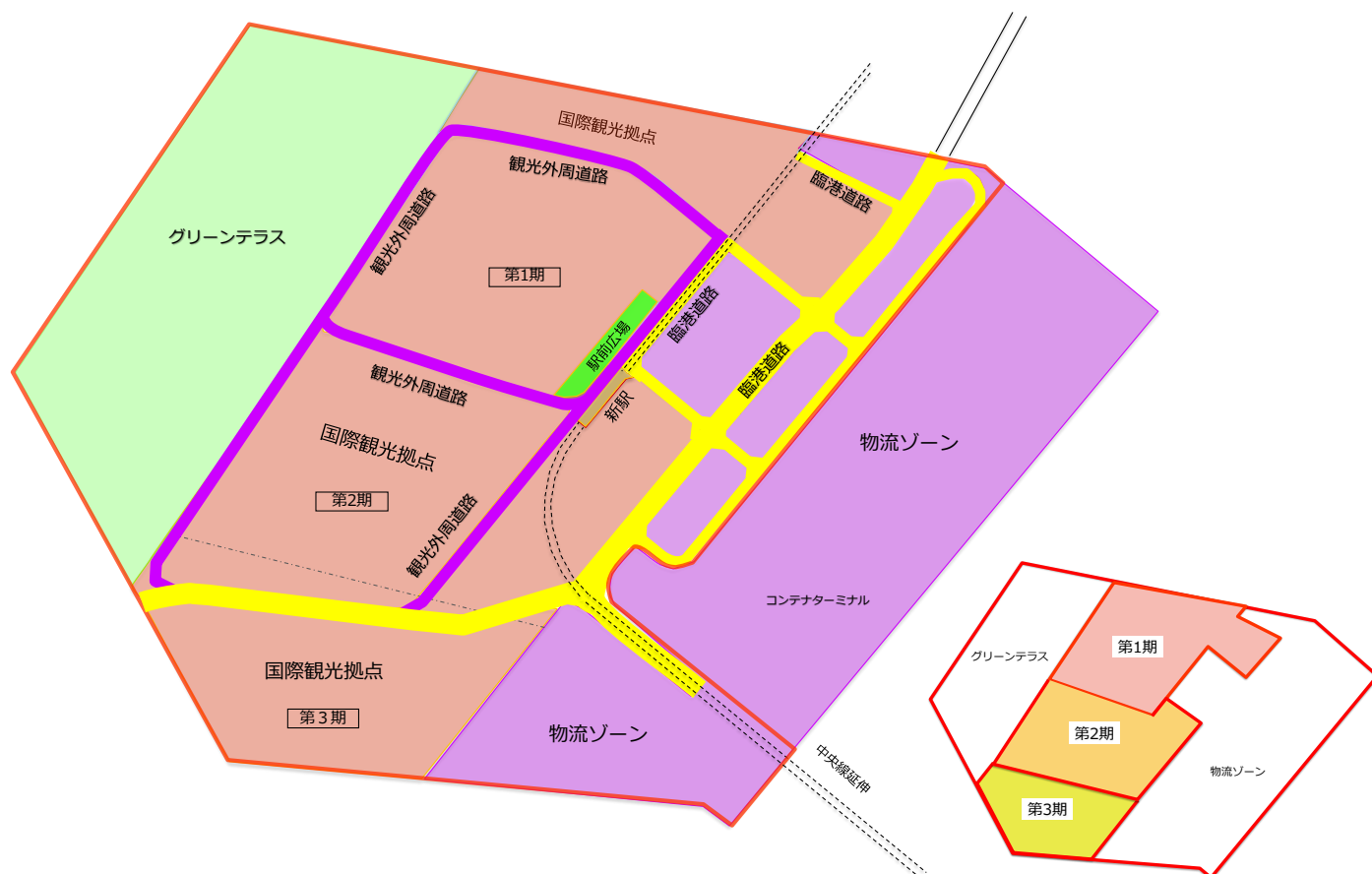


○夢洲まちづくりの概要について

【土地利用の考え方】

夢洲まちづくり構想を踏まえて、夢洲の中心に駅及び駅前広場を設け、西側のグリーンテラスと中央部の国際観光拠点および東側の物流ゾーンの整備を図る。

国際観光拠点の実現にあたっては、北側の埋立護岸沿いを利用した親水性の高い土地利用やスーパーブロックによる区画形成並びに物流交通と観光交通との分離などの観点から、道路を配置する。



【第 1 期】

統合型リゾート（IR）を中心としたまちづくり

エンターテインメント施設や国際会議場・展示等施設、商業施設、宿泊施設などの MICE 関連施設が機能的に配置された「オールインワン」の MICE 拠点の形成や最先端技術を活用したスマートなまちづくりなどによる国際観光拠点の形成を図る。

【第 2 期】

万博の理念を継承したまちづくり

大規模なエンターテインメント・レクリエーション機能や万博の理念を継承したまちづくりを進め国際観光拠点機能の更なる強化を図る。

【第 3 期】

第 1・2 期の取り組みを活かした長期滞在型のまちづくり

第 1、2 期で創出・醸成されたエンターテインメントや最先端技術等により、健康や長寿につながる長期滞在型の上質なリゾート空間の形成を図る。